

横浜州市立市民病院入院患者及び職員の新型コロナウイルス感染について

横浜州市立市民病院（横浜市中区三ツ沢西町1-1）に入院中の患者3名、及び病院職員3名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1 感染者に関する情報

(1) 入院患者

同一の病棟に入院する患者3名

(2) 病院職員

看護師2名、看護補助者1名

看護師、看護補助者は、上記(1)の患者と同じ病棟に勤務しています。

(3) 経過

2月4日（金） 入院患者1名に発熱症状があり、PCR検査を実施。陽性判明。

発熱により陽性が確認された患者を除く当該病棟に入院中のすべての患者（41名）、当該病棟で勤務する職員（医師、看護師、看護補助者等95名）にPCR検査を実施した結果、入院患者2名、職員2名（看護師1名、看護補助者1名）の陽性が判明。

2月5日（土） 当該病棟に勤務する職員（看護師1名）から咽頭痛の訴えがあり、再度PCR検査を実施。陽性判明。

(4) 感染経路

現時点で不明です。

2 病院としての対応

陽性が判明した入院患者は感染症病棟に転棟しました。また、陽性が判明した職員は自宅療養としています。

引き続き、感染経路を調査するとともに、感染拡大の防止対策を図ってまいります。

お問合せ先

医療局病院経営本部市民病院総務課長 木村 洋 Tel 045-534-3610